



2つ目のノードを追加する場合のみ使用してください。初期の展開を行う場合は『ztC Edge 100i-s / 110i-s システム: 単一ノード システムを展開する』を参照してください。

## ztC Edge 100i-s/110i-s システム: ノードを追加する

### ユーザが提供するコンポーネント



1/8 インチ  
マイナス ドライバ  
(取り付け用)



No. 2 プラス  
ドライバ  
(取り付け用)



ネットワーク  
ケーブル



シグナル グラウンド線  
およびコネクタ  
(オプション)

node0 で既に静的な IP アドレスを使用している場合、ネットワーク管理者に連絡して node1 に静的な IP アドレスを割り当ててください。そうでない場合は DHCP で自動的に割り当てられます。その他のネットワーク設定は、参照用に必要となる場合のみ入力します。

システムの IP アドレス  
(静的アドレスが必要)    -----

node0 IP アドレス        -----

node1 IP アドレス        -----

ゲートウェイアドレス    -----

ネットワーク マスク     -----

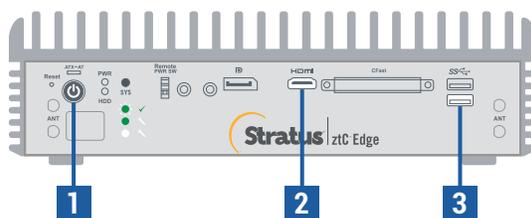
DNS サーバ                -----

-----

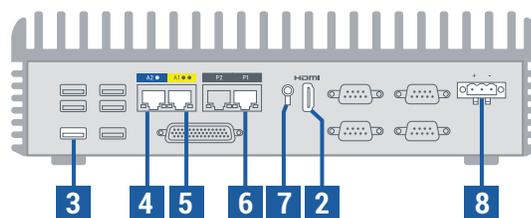
(システムおよびノードの IP アドレスは同じサブネット上になければなりません。)

### システムの概要

ztC Edge 100i ファミリ (前面)

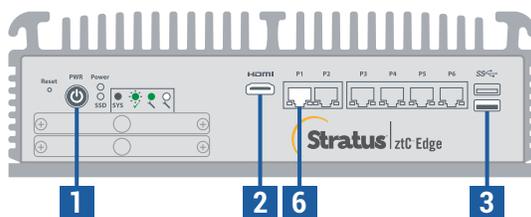


ztC Edge 100i ファミリ (背面)

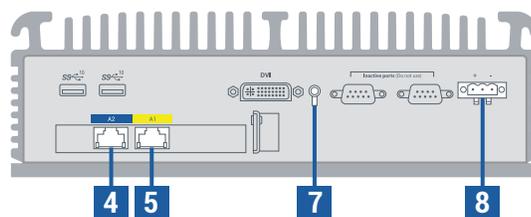


1. 電源ボタン
2. HDMI ポート (モニター)
3. USB ポート (キーボード)
4. A2 ポート (青いネットワーク)
5. A1 ポート (黄色いネットワーク)
6. P1 ポート (LAN)
7. シグナル グラウンド コネクタ
8. 電源コネクタ

ztC Edge 110i ファミリ (前面)

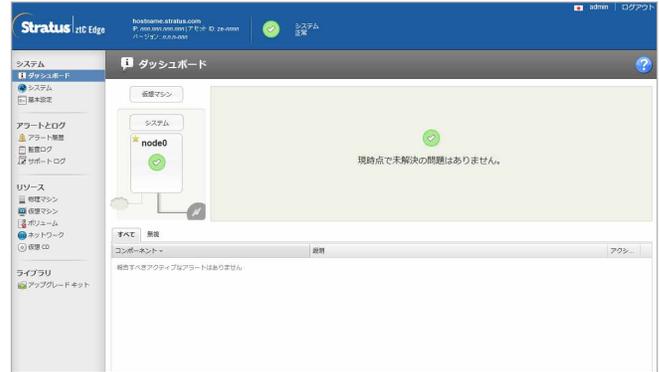
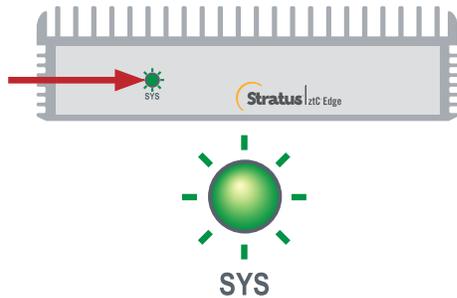


ztC Edge 110i ファミリ (背面)



ztC Edge のリリース ノートとマニュアルについては、<http://ztcedgedoc.stratus.com> にアクセスしてください。  
ナレッジ ベース記事やソフトウェア ダウンロードを含むその他の ztC Edge 自己解決用リソースについては、  
Stratus カスタマ サービス サイト (<http://www.stratus.com/support>) にアクセスしてください。

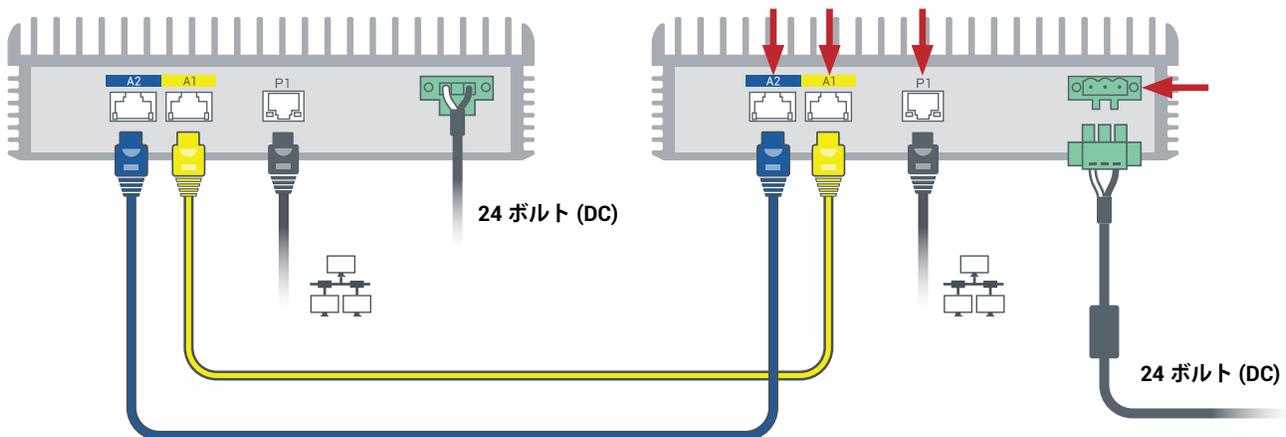
**1** 実行中のノードが正常であることを確認します。正常な場合は SYS LED が点滅し、ztC コンソールの **[ダッシュボード]** ページに未解決の問題がなく、緑のマークが表示されます。2 つ目のノードを追加する前に、すべての問題を解決してください。



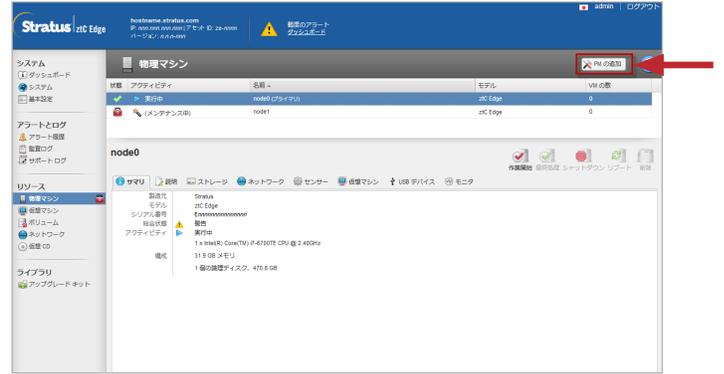
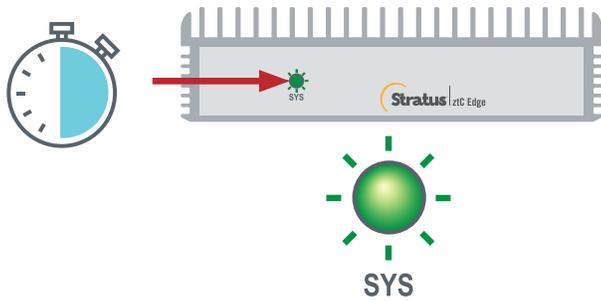
**2** ztC コンソールで **[基本設定]** ページを開き、**[製品ライセンス]** をクリックします。**[ライセンスを今すぐチェック]** をクリックして、ライセンスを更新します。**[ダッシュボード]** ページは、デュアルノードアップグレードが保留中であることを示しています。(注: 手順 6 で VM を再起動するまで VM のパフォーマンスが低下するため、メンテナンスウィンドウまで次の手順を遅らせることを検討してください)。



**3** 青と黄色のネットワーク ケーブルで最初のノードと 2 つ目のノード (A2 ポートと A1 ポートの両方) を接続し、2 つ目のノードの P1 ポートを既存の LAN (最初のノードの P1 と同じサブネット) に接続します。2 つ目のノードに電源を接続し、電源がオンになることを確認します。(手順 6 で同期が完了するまで、ztC コンソールの 2 番目のノードに関するアラートを安全に無視できます)。



**4** 2 番目のノードを接続した後、2 番目のノードの SYS LED が点滅し、**[物理マシン]** ページの **[PM の追加]** ボタンがアクティブになるまで最大 30 分間待ちます。**[PM の追加]** をクリックします。(ボタンが非アクティブのままの場合、ライセンスが更新され、接続が正しく、2 番目のノードの電源がオンになっていることを確認してください)。



**5** ztC コンソールで **[基本設定]** ページを開き、**[IP 構成]** をクリックして設定を確認します。必要に応じて、2 番目のノード (**node1**) の静的 IP アドレスを入力し、**[保存]** をクリックします。



**6** VM の同期には数時間かかる可能性があります。その後、VM を再起動して冗長性を有効化し、警告を解除する必要があります。ztC Edge 110i ファミリーの場合のみ、VM がダウンしているときは、オンラインヘルプの説明に従って各 VM の HA/FT 設定を更新することを検討してください。システムが同期され、VM が実行されている場合、未解決の問題がないことを示す緑のチェックマークが **[ダッシュボード]** に表示されます。

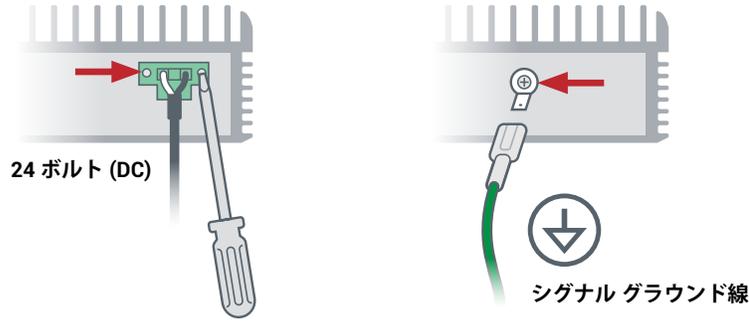


推奨事項

システムを使用する前に、最新のソフトウェアを実行していることを確認してください。リリースノートで詳細を参照し、<https://www.stratus.com/services-support/downloads> からソフトウェアをダウンロードします。

オプション

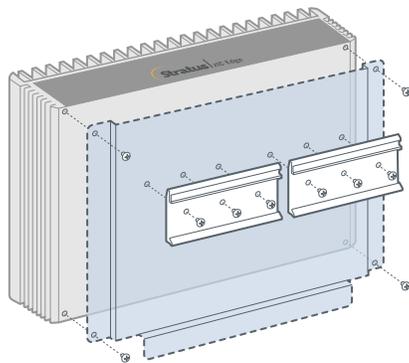
1/8 インチ マイナス ドライバを使って電源コネクタの拘束ねじを締めます。ユーザが提供するシグナルグラウンド線を取り付けます。



オプション

No. 2 プラス ドライバを使って DIN レール マウント または 壁かけマウント をノードに取り付けます。ノードを独立して設置する場合のみ、ノードにゴム足を取り付けます。

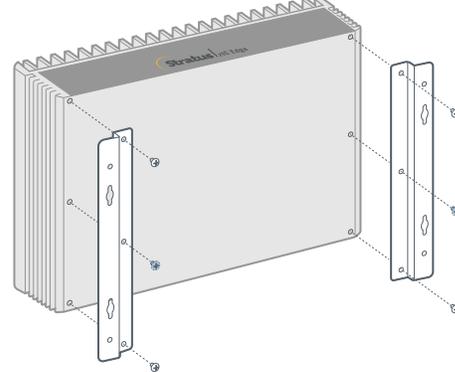
DIN レール マウント ブラケット



**ztC Edge 100i ファミリー**  
付属のねじ (4 本) で取付けプレートを固定します。付属のねじ (6 本) で DIN レール ブラケットを取付けプレートに固定します。

**ztC Edge 110i ファミリー**  
取付けプレートは必要ありません。付属のねじ (6 本) で DIN レール ブラケットをノードの底部に固定します。

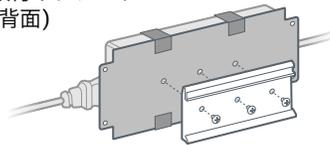
壁掛けブラケット



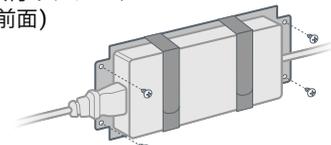
**ztC Edge 100i ファミリー**  
付属のねじ (4 本) で壁かけブラケットを固定します。

**ztC Edge 110i ファミリー**  
ノードの底部に付いているねじ (6 本) を使って壁かけブラケットを固定します。

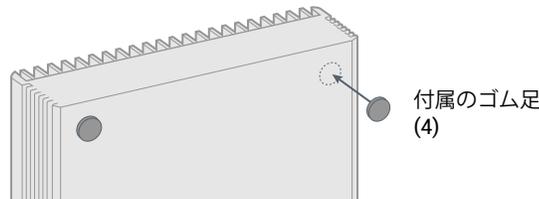
DIN レール用電源アダプタ  
取付けプレート  
(背面)



壁かけ用電源アダプタ  
取付けプレート  
(前面)



独立型設置



付属のゴム足  
(4)